

超音波診断の標準化にまつわる問題提起

山田 聡

抄 録

超音波検査はわが国の広い範囲に分散する膨大な数の小規模の医療機関にまで満遍なく普及しており、施設や検者間での検査方法や評価内容の差異は大きい。この問題を克服して、医療全体の質の向上に貢献するためには、施設間・検者間での超音波診断法の標準化が必要である。そのためには、学会が発行するガイドラインや勧告を活用し、施設の実情に合わせてこれらをカスタマイズする必要がある。また、施設の検査システムや検者の診断能力に関する精度管理が必要となる。このような標準化と精度管理のための課題は多岐にわたるが、何よりも、地域ごとの多層的な教育活動が重要である。本項では、超音波診断の標準化にまつわる問題点を提起してみたい。

Issues related to the standardization of ultrasound diagnosis

Satoshi YAMADA

Abstract

Ultrasonic diagnostic methods have come into wide use even among an enormous number of small-sized medical facilities distributed widely across Japan. Therefore, there is a significant difference in the method of examination and the interpretation of the findings among medical facilities and among the examiners. With a view to enhancing the quality of community medicine by overcoming these problems, it is important to standardize diagnostic techniques among the facilities and examiners. For that purpose, guidelines and recommendations published by medical associations should be utilized after being customized according to the needs of each facility. Additionally, quality control of a facility's testing system and the diagnostic capability of examiners is also necessary. Of various issues related to the standardization and quality control to be addressed, ultrasonography-related multi-tiered educational activities in the community are of particular importance. In this article, I intend to raise the issues related to the standardization of ultrasound diagnosis.

Keywords

standardization, ultrasound, diagnosis, quality control, education

1. 標準化とは

1.1 一般的な定義と意義

一般に、ルールや規則などの取り決めのことを「標準 (standard)」といい、広辞苑には「①判断のよりどころ。比較の基準。めあて。めじるし。②あるべきかたち。手本。規格。③いちばん普通のありかた。」とある¹⁾。そして、広辞苑による「標準化 (standardization, スタンダーダイゼーション)」の定義は「①標準に合わせること。②工業製品などの品質・形状・寸法を標準に従って統一すること。これによって互換性を高める。」であり、意識的に標準を定めて利用することを言う¹⁾。日本工業規格 (JIS) では標準化を、やや難しいが、「実在の問題又は起こる可能性があ

る問題に関して、与えられた状況において最適な秩序を得ることを目的として、共通に、かつ、繰り返して使用するための記述事項を確立する活動」と定義している²⁾。標準化の対象は多様なので、一般的・普遍的な定義はこのように抽象的な表現にならざるを得ない。やや噛み砕いて言えば、「たとえば設計、製造、検査や治療などのあらゆる活動に課せられた課題を達成するために、環境や時間などについて与えられた一定の状況において、各々の活動の手順などを含めた最適な体制や秩序を得ることを目的として、どこでも何度でも使用することのできる説明書を作り上げること」などと表現することが可能であろう。

具体的なイメージを持って理解するために、経済